

文教 福祉

第36号議案 出産育児一時金の支給額を現行の38万円から42万円に引き上げるのは、今年10月1日から平成23年3月までの暫定措置とあるが、23年度からはどうなるのかに対し、国からの通知によると引き続き検討を行い、所要の措置を講ずる予定とのこと。採決の結果、賛成全員で可決。

第40号議案 今回決まったグループのポイントを説明してほしいに対し、応募書類、ヒアリング、プレゼンテーションの内容、経営状況その他書類を評価した結果、審査で得点化した数値の合計点が最も高かった事業者を選定した。また、公営では同じことができないのかに対し、今まで以上に図書館などでのサービス向上が図れるとともに、経費の削減が図れるとのこと。採

決の結果、賛成多数で可決。

第54号議案 健康福祉部担当分では、一人暮らしの高齢者の方々に配布する安心リュックはいつから配布を始めるのか。また、何を入れるようにするのかに対し、できるだけ早い時期に行いたい。中身については、かかりつけ医や既往歴などを記入する「お薬手帳」のほか、着替えやタオル、保険証の写しなどを案内していくとのこと。新型インフルエンザワクチン接種について介護職員も優先的にすべきとの意見を上げていくべきと考えるがに対し、国が接種の優先順位を検討している段階であり、ワクチンの量は限られており、国が決めた中で対応していくとのこと。

教育委員会担当分では、今回の補正予算は、スクールニューディール構想に基づくものと思うが、事業をするにあたっての基本的な考えはに対し、
*学校ICT、耐震、エコからなっているが、ハード面の学校の耐震化がまず必要と考え実施していく。ソフト面については、ハード面が整備された後に検討していきたい。ま

常任 審査

9月9日・10日に総務水道と
9月11日・14日に建設生活
9月15日に総務水道の請願
委員会での主な審査内容を



市民交流センターおあしす

た、中学校3校のパソコン教室のパソコンを40台ずつ入れ替え、教師用パソコンは小学校7校に201台、中学校に103台入れ替えるとのこと。採決の結果、賛成多数で可決。

*ICTは情報や通信に関する技術の総称のこと。(Information and Communications Technology)

平成21年12月(第6回)
定例会の予定
○12月2日 開会・議案上程
○12月4日 議案審議
○12月7日 委員会(議案審査)
○12月8日 委員会(議案審査)
○12月9日 委員会(請願審査)
○12月11日 委員長報告・採決
○12月14日 一般質問
○12月15日 一般質問
○12月16日 一般質問・閉会

道路や河川の築造に50億円、駅舎の負担金で35億円、上下水道で約35億円です。

質疑として、中央土地区画整理の補助金、事業終了見込み、公売状況は。答弁として、県補助金は要望通りの交付で、25年度終了は厳しい状況、保留地は200区画公売し、185区画の処分です。

質疑として、越谷吉川線の移転状況は、吉川橋の仮橋は。答弁として、7月末で8件、物件補償6軒。仮橋は、車両が通行可能な仮橋は、高額で難しいと県から聞いています。

質疑として、越谷総合公園川藤線事業未買収地の進展と方策は。答弁として、月1回程度用地交渉を行っています。が理解を得られない。三郷吉川線の北部延伸なども検討しています。

質疑として、廃棄物減量等推進審議会の答申内容は。答弁として、ごみ有料化は市民の意識改革、ごみ減量化を図り、不公平感正が目的。ごみ減量策の結果を踏まえ有料化の可否と時期を検討する。採決の結果、賛成多数で原案の通り認定しました。